

災害時、食事や栄養のことで困ったときには…？

災害時に、避難所で、あるいは自宅避難での食事で困ったとき、まずは近くの市町村や保健所の管理栄養士・栄養士さんなどの、医療スタッフ、支援スタッフに相談してみましょう。

特殊栄養食品ステーションのご紹介

日本栄養士会は、平成23(2011)年に発生した東日本大震災をきっかけに、大規模自然災害発生時、迅速に、被災地での栄養・食生活支援活動を行うために、被災地現地において「特殊栄養食品ステーション」を設置しています。

アレルギー対応食、乳児用ミルク、離乳食のほか、嚥下困難な方向けのおかゆなど軟らかい食事を、被災された方からのご相談を受け、必要に応じた提供を行っています。また、食物アレルギーの方に対しては、現地で日本小児アレルギー学会と連携して対応を進めています。

ご相談を希望される場合は、避難所を巡回している日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT:The Japan Dietetic Association-Disaster Assistance Team)の管理栄養士に直接ご相談いただくか、窓口までご連絡をお願いします。

【避難所等での栄養の SOS は】特殊栄養食品ステーション
(公社) 日本栄養士会災害支援チーム (JDA-DAT) 03-5425-6555

